

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと、美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものによきわしい自然と誇りに生きよう。

奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になりましょう。

奈良は尊重のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあひましょう。

奈良は清潔で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しましょう。

奈良はのびゆくまち。市民の創意で、伝統と調和のとれた新しい住みよきまちづくりをしましょう。

# 奈良市民だより

No. 478

市民のうごき

12月1日現在(前月比増)

人口 306,018人 ( 630)

男 148,476 ( 281)

女 157,542 ( 349)

世帯数 97,789 ( 181)



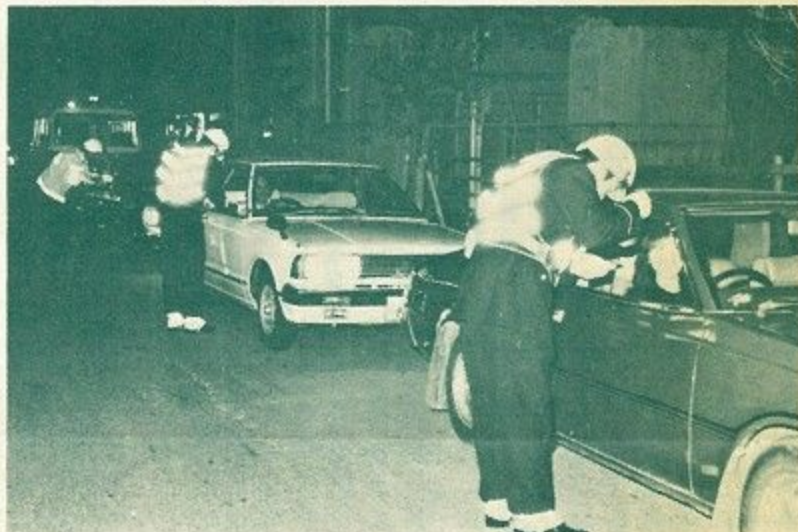
人の集まる建物の火元は厳重に特別査察

## 年末年始を無災害で!

昭和五十六年も残すところあとわずか。師走も押し詰まってくると、一年のしめくくりにあわただしく、新しい年を迎える準備に大わらわで心もそぞろ。火の始末や戸締まりがおろそかになって火災を出したり、ドロボウに入られたりすることが多くなります。加えて忘年会や新年会などが続き、お酒を飲む機会のラッシュで、飲酒運転とそれに伴う自動車事故の増加が心配されます。

このような年末年始を、市民のみなさんに無災害で越年し、安穏な新春を迎えてもらおうと、市消防本部では「歳末火災予防運動」を、市と奈良警察署では「無謀運転追放作戦」、同署と奈良防犯協議会では「年末年始防犯運動」をくりひろげ無火災・無事故の明るい越年・迎春を願っています。

市民の皆さんも防犯・防火・事故防止の各項に掲げられたチェックポイントに十分留意し、自ら災いを招く事のないようご注意ください。



年末は特に検問を強化して取り締まる

### 防火

歳末特有のあわただしさに加え、外出や飲酒の機会も増え、タバコの火の始末、台所や暖房器具など火の元への心配りにもスキが出ます。「うっかり火災」はこういうスキにつけ入ってきます。ちょっとした一人の不注意が、時には何世帯もの人々を歳末の寒空に焼ける悲劇を生み出すことにもなります。

市消防本部では年末を無火災で送るため十二月二十一日から歳末火災予防運動を実施、商店街など多くの人出でにぎわう場所の見守り、電話防火パトロール、広報車による広報活動などを強化します。市民の皆さんもつぎの事項に注意し、年末年始に一件の火災も出さぬよう心がけて

### 年賀はがきの自粛について

奈良市議会では、昨年から、虚礼廃止の一環として、年賀はがきの任意自粛を申し合わせています。

皆様方のご理解を賜りますようお願い申し上げます。

奈良市議会

### 十二月定例市議会

十日開会、会期は十四日間

十二月十日に開会された十二月定例市議会は、初日の本会議で会期を二十三日までの十四日間と決め、慎重審議が続けられています。提出された主な案件はつぎのとおりです。

【報告】昭和55年度歳入歳出決算の認定

【議案】昭和56年度一般会計補正予算(同)住宅新築資金等貸付金特別会計補正予算(同)都市計画事業用地先行取得事業特別会計補正予算(同)市役所出張所設置条例の一部改正(同)児童手当支給条例の一部改正(同)道路線路条例の一部改正(同)道路線路条例の一部改正(同)工事請負契約の締結(二件)昭和56年度水道事業会計補正予算

### 議会の日程

今議会の日程(予定)はつぎのとおりです。

十二月十日(本会議)開会

十一月十三日(議案)議案熟読のため休会

十二月十四日(本会議)議案(質疑・一般質問)の審議

十二月十七日(本会議)休会(この間十七日・十九日・二十一日に決算特別委員会)十二月二十三日(本会議)閉会

ください。

◇コンロ  
コンロの回りや上にふきんや燃え易い物を置かない。コンロ使用中はその場を離れない。

◇ストーブ  
電話・来客の時はいったん火を消す。

◇空だきを防ぐため、ときどき水を確かめる。

◇家の周囲  
家のまわりには燃え易いものを置かない。

年末には忘年会、年始には新年会など酒を飲む機会も多く、あわただしさや浮かれ気分も手伝ってスピード違反、酒酔い運転などの無謀運転が増加し、この時期は例年交通事故が多発しています。昨年の奈良警察署交通白書によると、十二月は八月と比べると、事故が最も多く、年間の月平均発生件数より二十件も多く二百九十四件もの事故が発生しています。

十一月一日から飲酒運転などの「無謀運転追放作戦」を展開している同署の富岡良浩交通第一課長は、「その一杯飲まぬ勇気が事故を絶つ」を合い言葉に作戦を実施しています。年末年始にかけてはふだん安全運転を心がけている人でも、あせりや気のゆるみが出ない。

◇ストーブはカーテンやフスマの近くで使わない。

◇たばこ  
灰皿には必ず水を入れる。置き忘れ、投げ捨てはしない。

◇飲酒後の寝たばこはしない。

◇お風呂  
空だきを防ぐため、ときどき水を確かめる。

◇家の周囲  
家のまわりには燃え易いものを置かない。

は出さない。従業員にもこのことを十分指導する。

飲酒して自動車を運転しようとする客からは車のキーを預かり、タクシーなどを利用してもらう。

◇防犯  
歳末大商戦をはじめ年末は経済活動が激しく大金の動きも活発、それに伴って人混みも増え、スリや大金目当てのひったくりや強盗、さらには通り魔などと物騒な世相を呈します。

◇年末年始防犯運動(十二月一日～十五日)を展開している奈良警察署の奥田和雄防犯課長は「年末年始特有の雰囲気から生まれる、一瞬の心のスキをついて襲いかかる犯罪や、不慮の事故にあわないためには、自分だけでなく家庭や職場など地域が連携しての防犯意識向上が大切です。まず家庭から隣近所へと地域ぐるみで助け合うことがその第一歩です」と語っています。

◇ドロボウの防止  
外出時には戸締まり確認、ついで必ず隣近所に一声を。何日間か外泊する時は隣りに頼んで郵便物・新聞などを取り入れてもらいボストに残さない。

年末大掃除のときに家の内外を点検して、ゴミ箱など侵入の際の足場となる物は整理する。

◇自動車・単車ドロの防止  
駅前・広場などに無難作におかない。

自動車には施錠し、車体には記名、さらに防犯登録を。単車にはハンドルキーを。

◇ひったくり防止  
ハンドバックなどは、車の通る反対側のわきにしっかりとかがえて持つ。

大金を持ち歩く時ははた身につけ、周囲に気を配り、なるべく自動車を利用し、防犯ブザーを持つ。

◇暴力・迷惑行為追放  
歳末は暴力団が資金稼ぎに演じるユスリ、タカリ、債権の強制取り立てなど暴力・迷惑行為がふえるときです。暴力を見たり聞いたりしたらすぐ一〇番へ。



犬はかならずつないで飼いましよう



# 新成人を祝う よろこびの4,612人

新春15日、中央体育館で

昭和三十三年、新成人は四六六十二人、市と市教育委員会では、これら新成人の皆さんを祝います。式典は十一月十五日に市中央体育館（法蓮町）で挙



市内に6クラスある聴覚障害児学級

## 奈良市の障害児教育

今年「国際障害者年」である。この年を機会に、県下で「完全参加と平等」をテーマに、世界的な啓蒙と実践の運動が展開されてきた。国際障害者年とは今年だけでなく、今年がスタートの年であり、将来にわたって長く続けられるものとして進められた。

### 30年を経て充実へ 障害児学級へ三八一人

奈良市で数年前小学校に初めて障害児学級が設置されたのは昭和二十六年で、当時は大和郡高田市の片瀬小学校と並んで県下では二校だけで、画期的なものでした。

現在では三十五小・中学校に八十四クラスを数えるまでに、障害児学級も六種類に及んでいます。担任の教員は八十四人で学級生は三百八十一人入級しています。

日本国民は満六歳になると、だれもが教育を受ける権利と義務があります。ところが、たまたま心身に障害がある子どもの場合、ハンディキャップがともない、いわゆる一般の子と同じ方法では学習が困難な面があります。

このように特別の配慮を必要とする子どもに、その用意がなされた場合、その子どもにとっては、障害にもとづく種々の困難を克服することができなかつたり、強く生きようとする意欲が高められなかつたり、更には社会に積極的に参加していきようとする態度が育たなかつたり、時には障害の程度が進行したり、二重、三重の障害が生まれてこないとは限りません。

と、きめ細かな指導をするのがこの学級です。ところで、ひとくちに障害児といっても、その障害はいろいろの場合があらわれて、現在小・中学校に設けられている障害児学級は、障害別につきのようになっています。

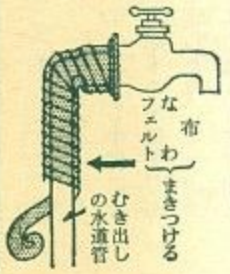
両日とも会場は満員つづきの盛況で、海のないまち奈良の市民にとっては鮮度の高い海産物は人気のマツ。鮮魚類はじめ、焼サバなどが好評でこの売り場は長い行列をつくっていました。今年も両市が姉妹都市関係を結んで十周年になり、これにちなんで両日に買い物をした三千三百人の市民に若狭産の夫婦バシをプレゼントするというおまけもありました。

### 新自治会長 市子連が スケート教室

市子ども会育成連絡協議会（市子連）では、つぎのようにならびつてスケート教室を三回にわたって開きます。

## 水道管に 凍結・破裂を 防ぐために

今冬は例年より冷え込みが早く、気温も総じて低いようです。それだけに水道の凍結や水道管の破裂が心配になります。一般に気温が氷点下になると凍結や破裂が起こるわけ、とくに次のような状態のときは破裂を起こしやすいので注意してください。



### 西安市交流項目協 議代表団奈良訪問

西安市友好都市交流項目協議代表団（団長・土金璋同市

水道が凍ったり、破裂したときはつぎのことに注意して処置してください。

凍結、破裂の時は

水道が凍ったり、破裂したときはつぎのことに注意して処置してください。

凍結、破裂の時は

凍結、破裂の時は

凍結、破裂の時は

### 文化財を火 から守ろう

小・中学生から募集  
第二十八回文化財防火ポスター  
週間が一月二十三日〜二十九日までの一週間、全国的にくりひろげられます。

### 意気 盛ん 万年青年大会

市万年青年クラブ連合会  
（末広徳治郎会長、会員一万五千五百人）主催の第七回奈良市万年青年大会が十二月三日、各単位クラブの代表八百人が参加して市役所正庁で行

「街づくりに貢献」を誓う

でも若い心をもって、自分の幸福は自分でつかむという意気だ。市役所では、この意気を述べ、橋本市議会副議長

このあと、山田法胤（法蓮寺）の講話があり、ユーモアを交えて説く仏道の話に参加者は爆笑したり、一つ一つ聞き入っていました。

### 2日で3,300人 小浜市物産と観光展 に集まった人気

姉妹都市・福井県小浜市の「物産と観光展」が十一月二十一日と二十

市親善のために年二回開かれていたもので、今回で十六回目。

このあと、山田法胤（法蓮寺）の講話があり、ユーモアを交えて説く仏道の話に参加者は爆笑したり、一つ一つ聞き入っていました。





## 障害者と健常者が たがいに理解し合う

青年の集い

健常者がいっしょに集まり、互いに理解し合おうという目的で、青年の集い「青年障害者と健常者がたがいに理解し合う」が、十一月二十九日に市勤労青少年ホームで開かれました。参加したのは市内の青年障害者男女四十人と市青年協議会、市青年ボランティア協議会、市青年学級連絡協議会の男女会員ら三十人。

午前中には市内法華寺町の森田弘子講師の指導で七宝焼の実習が行われ、五つのグループに分かれた参加者たちはそれぞれネタイピンやペンダントをつくる作業に忙しうに取り組みました。互いに彩色などについて相談した

り、手伝いあいながら、楽しい創造のひとときを過ごしました。できあがった作品は「青年障害者と健常者がたがいに理解し合う」の集いとして、森田講師も「初心者には上出来の部」といい、好評でした。

昼食を共にして、午後からはボランティア協議会員のリードで「レイバシ」や「イメー」などの交歓ゲームに、障害者、健常者の壁を取り払って一つ心で楽しみ合いました。最後には手を握り別れを惜しみながら散会しました。

写真は仲よく工芸作業に励む障害者・健常者たち

市と市教育委員会では、青年障害者と健常者がたがいに理解し合うという目的で、今年で七回目。

市と市教育委員会では、青年障害者と健常者がたがいに理解し合うという目的で、今年で七回目。



## 四市消防結束の力

### 北和都市連合消防総合訓練

北和都市連合協議会（奈良・大和郡山・天理・生駒四市加盟、会長木山奈良市長）の消防総合訓練が十一月二十八日、大和郡山市のシャープ第一工場を舞台に行われました。

この訓練は、いざという時に備えて北和都市圏の消防機能の充実と一体化を図るために行われたもので、シャープ第一工場三階のガス溶接作業

所から出火、従業員十数人が屋上に避難し、救助を求めた。この想定で実施されました。

火災第一報を受けた大和郡山市消防本部は甲号非常召集を発令、現場へ消防隊を出動させるとともに、大火を食い止めるため北和都市消防相互応援協定に基づいて加盟三市消防の出動を求めました。

所から出火、従業員十数人が屋上に避難し、救助を求めた。この想定で実施されました。

火災第一報を受けた大和郡山市消防本部は甲号非常召集を発令、現場へ消防隊を出動させるとともに、大火を食い止めるため北和都市消防相互応援協定に基づいて加盟三市消防の出動を求めました。

火災第一報を受けた大和郡山市消防本部は甲号非常召集を発令、現場へ消防隊を出動させるとともに、大火を食い止めるため北和都市消防相互応援協定に基づいて加盟三市消防の出動を求めました。

火災第一報を受けた大和郡山市消防本部は甲号非常召集を発令、現場へ消防隊を出動させるとともに、大火を食い止めるため北和都市消防相互応援協定に基づいて加盟三市消防の出動を求めました。

火災第一報を受けた大和郡山市消防本部は甲号非常召集を発令、現場へ消防隊を出動させるとともに、大火を食い止めるため北和都市消防相互応援協定に基づいて加盟三市消防の出動を求めました。

## 市民相談

＝ 1 月 ＝

### 市政相談

本庁相談室＝平日午前9時～午後4時。土曜日は正午まで。  
西部公民館＝毎週火曜日午後1時～4時。（電話3978番）

### 法律相談

本庁相談室＝毎週月曜日午後1時～3時は弁護士と直接相談。平日は午前9時～午後4時に「相談カード」を渡します。  
担当弁護士（敬称略）  
4日 休み 11日 河辺 幸雄  
18日 池田良之助 25日 倉橋 良壽

### 行政相談

本庁相談室＝毎週水曜日午前9時～午後4時  
担当相談員（敬称略）  
6日 櫻井 利雄 13日 石橋 筑弘  
20日 岩野 政一 27日 近東 弘七

### 人権相談

本庁相談室＝毎週金曜日午前9時～午後4時。  
担当相談員（敬称略）

### 年金相談

厚生・国民年金の相談。  
西部公民館＝毎月第3月曜日午前10時～午後3時。  
国民年金課＝毎月第1月曜日午前10時～午後3時。（ただし1月は5日）

### 心配ごと相談

本庁相談室＝毎週金曜日の平日午前9時～午後4時、土曜日は正午まで。

### 消費生活相談

本庁相談室・西部公民館＝毎週火・木曜日午前10時～午後4時。

### 家庭児童・母子相談

本庁相談室＝毎週金曜日午前9時～午後4時。  
福祉第二課＝平日午前9時～午後5時。土曜日は正午まで。

### 戦没者遺族相談

福祉第一課＝毎月第1金曜日午前9時～午後4時。遺族年金などあらゆる相談。（ただし1月は8日）

### 高齢者職業相談

本庁高齢者職業相談室＝平日午前9時～午後4時、土曜日は正午まで。対象は55～65歳前後の人。

### 電話サービスセンター

電話1211代  
・問い合わせ・要望・苦情  
・戸籍謄抄本・付票の写し、住民票の写しの交付予約など。  
電話でどうぞ。



この日、四市から出動した消防隊はハシゴ車四台、ポンプ車四台、救急車二台、タンク車一台で消防隊員は五十三人。避難者の救助収容の手ぎわよい活動をはじめ一せいの放水の壮観もさることながら、四市消防の一本乱れぬ統制の

たれた活動など、大災害時の消防力結集の力強さをまざまざと見せつけました。

市と市教育委員会では、青年障害者と健常者がたがいに理解し合うという目的で、今年で七回目。

市と市教育委員会では、青年障害者と健常者がたがいに理解し合うという目的で、今年で七回目。

市と市教育委員会では、青年障害者と健常者がたがいに理解し合うという目的で、今年で七回目。

市と市教育委員会では、青年障害者と健常者がたがいに理解し合うという目的で、今年で七回目。

市と市教育委員会では、青年障害者と健常者がたがいに理解し合うという目的で、今年で七回目。

市と市教育委員会では、青年障害者と健常者がたがいに理解し合うという目的で、今年で七回目。

市と市教育委員会では、青年障害者と健常者がたがいに理解し合うという目的で、今年で七回目。

市と市教育委員会では、青年障害者と健常者がたがいに理解し合うという目的で、今年で七回目。

市と市教育委員会では、青年障害者と健常者がたがいに理解し合うという目的で、今年で七回目。

市と市教育委員会では、青年障害者と健常者がたがいに理解し合うという目的で、今年で七回目。

市と市教育委員会では、青年障害者と健常者がたがいに理解し合うという目的で、今年で七回目。

市と市教育委員会では、青年障害者と健常者がたがいに理解し合うという目的で、今年で七回目。

市と市教育委員会では、青年障害者と健常者がたがいに理解し合うという目的で、今年で七回目。

市と市教育委員会では、青年障害者と健常者がたがいに理解し合うという目的で、今年で七回目。



